

## 令和 8 年度図書館関係主要事業について

### 1 中央図書館移転・開館記念事業（中央図書館）【新規】

中央図書館は、令和 8 年 4 月 1 日にエールエールHIROSHIMAへ移転し、開館する。

移転後の図書館では、新たに「こどもと青少年のフロア」を新設し、絵本・児童書や青少年向け図書を取り扱うほか、多目的室を新設し、誰もが読書を楽しみ、くつろぎながら滞在できる空間を提供する。

広島駅前に移転・開館することを記念して、「広島駅物語」（仮）と題した講演会及び映像文化ライブラリー、郷土資料館と連携して展示を行う。

また、市内外の方に図書館に足を運んでもらえるような講演会や、移転後に新しく始めるサービスや整備される新機能を市民に周知するため、おはなし会やボードゲーム大会等の事業を 1 年かけて実施する。

その際は、様々な団体等と連携、協力して実施する。

### 2 被爆体験継承事業（中央図書館）

- ・原爆をテーマにした展示
- ・講演会及び被爆者の証言を聞く会の開催

〈これまでの取組〉

- ・令和 5 年度：企画展「いしぶみは語る」の開催
- ・令和 6 年度：企画展「ヒロシマと映画」の開催
- ・令和 7 年度：企画展「〈ヒロシマ〉 被爆を知る・調べる」の開催

### 3 広島文学資料室事業（中央図書館）

広島文学資料室で収集・保存している資料を活用し、広島にゆかりのある文学者の業績や作品を紹介する展示、講演会の開催

〈これまでの取組〉

- ・令和 5 年度：若杉慧生誕 120 年記念事業
- ・令和 6 年度：阿川弘之没後 10 年記念事業
- ・令和 7 年度：企画展「〈ヒロシマ〉 被爆を知る・調べる」の開催

（再掲 広島文学資料室事業として収集対象作家の原爆に関わる作品を紹介）

#### 4 子どもの読書活動の推進（全図書館）

全館をあげて、引き続き総合的・計画的に子どもの読書活動の推進を図る。

##### （1）こども図書館

- ・学校図書館相談窓口の運用
- ・家庭読書アドバイザーの派遣
- ・ボランティア養成・支援に係る研修会、交流会等の開催
- ・学校・ボランティア等支援図書セットの貸出
- ・小学生おはなしクラブの実施
- ・図書の紹介冊子等の作成・配布
- ・「発達段階別図書リスト」の作成・配布

##### （2）中央図書館

- ・中高校生向けの図書をテーマ別に集めた「ジュウダイノタナ」の設置【新規】
- ・中高生向けのプログラミング講座の実施【新規】
- ・こども向けのおはなし会やボードゲーム大会等の実施【新規】
- ・高校生向け「図書館通信」を中高生向けにリニューアル【拡充】
- ・「高校生ビジネスプラン作成講座」の開催
- ・高校生向け出前ブックトークの実施

##### （3）区図書館等

- ・おはなし会等の開催
- ・青少年向けおすすめ図書の展示